



納涼祭（平成29年8月4日）

活動にかかわる全ての人が共有する『日本赤十字社の使命』

わたしたちは、
苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、
いかなる状況下でも
人間のいのちと健康、尊厳を守ります。

「人間のいのちと健康、尊厳を守る」という人道的任務を達成するために
小野田赤十字病院が掲げる 病院理念 および 基本方針

病院の理念

- (1) 私たちは、「人道・博愛・奉仕」の赤十字精神を基本に生きていることの価値と喜びを追求する病院づくりをします。
- (2) 私たちは、思いやりの心を忘れず、皆様の健康へのみちを全力で支援します。
- (3) 私たちは、地域に貢献し、安心と信頼が得られる社会をめざします。

基本方針

- (1) 患者さまならびに職員の生きがいを尊重し、権利を擁護する。
- (2) 患者さまのプライバシー保護に努める。
- (3) 療養病棟では、高齢・認知症・難病等の患者さまに配慮する。
- (4) 医療社会事業を通じて、地域住民の皆さまの健康づくりを支援する。
- (5) 「健診・救急・高齢者医療」を三本柱とし、地域の保健・医療・福祉機関との連携を推進する。
- (6) 医療の質の向上と安全管理に努め、全人的医療をめざす。
- (7) 医療記録を適正に管理し、規定にしたがって開示する。



8月4日に納涼祭を行いました



例年どおり暑い中、近隣の方々、患者様・入所者様・ご家族約500人の方々に参加いただきました。「森田バンドの演奏」「お菓子の釣り堀」「パットゴルフ」「バスケットボール」など、皆さん笑顔で楽しんでおられました。最後は、恒例のビンゴ大会。皆さんビンゴカードとにらめっこしながら「リーチ!」「ビンゴー!!!」と盛り上がっていました。



バザーの収益は、寄付も含め、26,791円となり、全額熊本地震災害義援金とさせていただきます。

納涼祭開催については多くの方のご協力をいただきました。須恵東自治会、ボランティアグループの赤報会・一樹会、また老健あんじゅのお手伝いのボランティアのあすなろ会と演奏をして下さった森田バンドの皆様、ありがとうございました。



身体のおはなし



家庭でできる食中毒予防6つのポイント



まだまだ暑い日が続きますが、気をつけたいのが「食中毒」です。食中毒予防の3原則は、**食中毒菌を「付けない、増やさない、殺す」**とされています。今回は食事作りにおける「6つのポイント」をご紹介します。

ポイント1 ～食品の購入～

- * 肉・魚・野菜などは**新鮮なものを購入**し、冷蔵・冷凍などの温度管理の必要な食品の購入は買い物の最後にし、**寄り道をせずに帰りましょう。**

ポイント2 ～家庭での保存～

- * 持ち帰った食材は、すぐに冷蔵庫や冷凍庫に入れましょう。
- * 冷蔵庫は10℃以下、冷凍庫は-15℃に維持しましょう。
⇒ 細菌の多くは**10℃以下で増殖がゆっくり**になり、**-15℃以下で増殖が停止**します。(ただし、細菌が死ぬわけではありません)

ポイント3 ～下準備～

- * まずは**手を洗い**ましょう。
- * 生の肉や魚を切ったあと、洗わずにその包丁やまな板で果物や野菜など生で食べる食品や調理済みの食品を切るとはやめましょう。

ポイント4 ～調理～

- * 下処理の後は、必ず**手を洗**いましょう。
- * 加熱して調理を行う食品は、十分に加熱しましょう。
⇒ **中心温度が75℃で1分間以上加熱**すればたいいの菌は死滅します。



ポイント5 ～食事～

- * 食卓につく前に**手を洗**いましょう。
- * 温かく食べる料理は常に温かく、冷やして食べる料理は常に冷めたくしておきましょう。
⇒ **温かい料理は65℃以上・冷やして食べる料理は10℃以下**が目安

ポイント6 ～残った食品～

- * きれいな容器で保存しましょう。
- * 時間が経ちすぎたら、**思い切って捨て**ましょう。

食中毒は簡単な予防方法をきちんと守れば予防できることです。
これらのポイントを押さえ、家庭から食中毒をなくしましょう。



参照) 厚生労働省：家庭でできる食中毒予防の6つのポイントより抜粋



大規模災害訓練



日本赤十字社では、災害時に迅速に活動ができるように日頃から、訓練や研修を重ねています。

その一環として、小野田赤十字病院では今年度、菊川断層を震源とする震度 5 強の地震が発生したという設定で、8 月 23 日（水）13 時 30 分より院内で、大規模災害に備えた実働訓練を行いました。

訓練には、当院の医師、看護師、コメディカル、事務職などが参加。また、日本赤十字社山口県支部にもサポート役で参加いただきました。

▶地震発生後

→病棟では看護師などが、患者さんの状態や、医療機器の稼働状況を確認しに走ります。

↓事務側では、対策本部の早期設置に向けて準備をしています。



▶対策本部設置後

↓対策本部では、病院全体の情報を集約化させるため、各部署が被害状況の報告を行います。ここで集めた情報を元に対策本部長が指示を出しますので、なるべく詳しく、かつ、適切な情報が必要となります。

▶大規模災害訓練を終えて

今回の訓練で、実際に参加された職員からは「地震が起こってしまった時に自分がどう動けば良いのかをシュミレーションできて大変勉強になった」との声をいただきました。

これからも、小野田赤十字病院では出番の無いことを祈りながら、毎年訓練を行っています。





外来診療担当医表

(都合で交代・休診することがあります。ご了承ください。)

曜日 診療科(受付時間)		月	火	水	木	金
内 科 8:30~11:30	1診	担当医	島 袋 9:00~11:30	担当医	野 垣	第1,3,5(金) 松 原 第2,4(金) 矢 賀 9:00~11:30
	2診	南 野 9:00~11:30	和 田	和 田	徳 永 9:00~11:30	為 佐 9:00~11:30
	3診				福井/河野/梶井 9:00~11:30	
午 後 ※予約制				第4(水) 日 高 13:00~15:00	徳 永 13:30~16:30	
外 科 8:30~11:30		清 水	佐 藤	中 尾 水田(予約のみ)	為 佐	清 水
肛門科		月曜~金曜 清 水(要電話予約)				
神経科			第1,3,5(火) 樋 口 10:00~13:00	第2,4(水) 渡 邊 9:00~16:30		
眼 科 8:30~11:30			萩 田			萩 田
整形外科 14:00~16:00		第2, 4 木曜日 9月14日、28日				
神経内科		川 井 第1~第3(月) 14:00~16:30 第4(月) 9:00~11:30				野 垣 13:00~16:00
皮膚科 13:00~16:30						沖 田



行事予定

5日 誕生日会 花百茂会(老健)

13日 献立講座 池坊会(老健)

18日 敬老の日



20日 敬老会(老健)

21~22日

竜王中学校介護体験(老健)

22日 お話しボランティア(老健)



23日 秋分の日

27日 厚東カラオケ同好会(老健)

28日 院長教育講演

先月のボランティア(7月21日~ 8月20日)

7月26日 ハーモニー倶楽部 4名

釜山外国語大学学生 2名

7月28日 お話しボランティア(金子紀恵様)

8月 3日 竜王中学校(介護体験) 14名

毎週月曜日 新聞紙ゴミ袋作り(一樹会)

8月 4日 納涼祭(森田バンド5名、あすなろ会
8名、一樹会5名、池坊芳心会1名)

8月 7日 民児協(本山) 5名

7月28日、8月10日、8月18日 木戸屋盆唄保存会 3名、寝太郎鼓 1名

ボランティアの皆様、ありがとうございました。

*** 編 集 後 記 ***

・秋吉台花火大会に行ってきました。間近で打ち上げられるため音が大きく、火の粉が降ってきます。最後の二尺球は地響きするほどの大迫力。炎天下の中、山登りした甲斐がありました。 益成

・この暑さでは秋の気配を全く感じませんが、食欲で秋を少し感じます。 坂本

・雨、雷、気温の上昇と最近の天気は異常です。特に東京の21日連続雨は考えられないですね……。 木村

・朝・晩は少しずつ涼しくなってきました。ですが、日中はまだまだ暑いので熱中症にならない様 気をつけましょう。国本

・先日、事故で関門橋が通行止め、関門トンネルは故障車で動かなくなり、下関の九州方面へ向かう道はものすごい渋滞になっていました。両方が通れなくなるとこんな事になるのかと渋滞に巻き込まれながら考えていました。 宮崎

今月の料理

かぼちゃときのこのきんぴら



◆材料◆

素 材	分 量
かぼちゃ	1／4個
しめじ	1／3株
ごま油	大さじ1
砂糖	大さじ1
みりん	大さじ1
酒	大さじ1
醤油	大さじ1
いりごま	適量

作り方

1. かぼちゃは千切りにし、しめじは石づきをとり、ほぐしておく。
2. フライパンにごま油を入れ、強火でかぼちゃを炒める。（あまり火を通しすぎると、かぼちゃのシャキシャキ感が失われるので、強火でさっと炒めるのがポイント。）
3. 油が回ったらしめじを加えて、さっと炒める。砂糖、みりん、酒、醤油を順に加えていく。
4. 最後にいりごまを振って完成。

～ 一口メモ ～

かぼちゃに豊富に含まれるβ-カロテンには、粘膜の細胞を活性化させ、免疫力を高める効果があります。また他にも、ビタミンE、B1、B2、鉄などの栄養素も多く含まれています。かぼちゃは、収穫後に1～2ヵ月保存し寝かせておくことで、でんぷんが糖質に変わり甘みが増していきます。そのため、かぼちゃを選ぶ時にはヘタがよく乾燥しているものを選ぶのがおすすめです。

花壇を作りました

山陽小野田市の花いっぱい運動に参加しています。サルビアとマリーゴールドなどの苗を頂いたので、バス停前にサルビアを赤十字にかたどって花壇を作りました。

今年はイメージ通りに出来なかったが、来年こそは見ごたえのある赤十字を作りますので、見に来てください。



平成29年 9月 1日 発行

発 行 所 山陽小野田市大字小野田3700

小 野 田 赤 十 字 病 院

(Tel 0836-88-0221)

発 行 人 清 水 良 一